



財団法人 日本医療機能評価機構認定病院



医療法人 社団

光仁会 梶川病院グループ 広報誌

- 医療法人 社団 光仁会の理念
『光仁会は 地域の人々の健康と幸に貢献し
あわせて働く人達の健康と幸せを追求します』
- 医療法人 社団 光仁会の基本方針
「地域包括ケア」「医療療養」「透析医療」を三本の柱とし
予防・治療・在宅まで切れ目のない医療を提供し
地域医療に貢献します

2023年 冬号



人工透析について打合せする担当医(右)と臨床工学技士(中)、看護師(左)

特集：薬と腎不全について

- 光仁会 梶川病院トピックス
- 部署紹介：放射線科

薬と腎不全について

今回は、薬と腎不全の関係についてお話したいと思います。

まず最初にご理解いただきたいのは、「全ての薬には必ず副作用がある」ことです。普段の診療の際には、薬の主作用・副作用を鑑みて、「総合的に見ると、内服した方がより良くなる」と判断される場合に薬が処方されています。

例えば、腎臓にも関連が深い糖尿病の薬です。適正な血糖管理で、血管合併症の発症・進行抑制、認知機能障害・ADL低下の抑制、生命予後改善が得られるため薬が処方されます。

それでは腎臓に話を戻します。急性腎障害のうち、薬の使用が原因となる腎障害(薬剤性腎障害)は約1/4を占めます。薬剤性腎障害のリスク因子は、60歳以上の高齢者、肥満、糖尿病、心不全、慢性腎臓病です。右の表(A)に薬剤性腎障害の一例を示します。

代表的なのは、ロキソニン/セレコックスなどの非ステロイド性抗炎症薬(NSAIDs)や胃薬(H2ブロッカー、PPI)、抗菌薬などでしょうか。この表に記載はありませんが、漢方薬も腎障害を引き起こします。

腎不全

腎不全とは、腎臓の働きが正常の30%以下に低下した状態をいいます。

急性腎障害(AKI)

数時間～数日の間に急激に腎機能が低下する状態。症状としては、尿量減少、むくみ(浮腫)、食欲低下、全身倦怠感などが認められます。

慢性腎臓病(CKD)

「腎臓の障害」もしくは「腎機能低下」が3か月以上持続している状態の総称です。

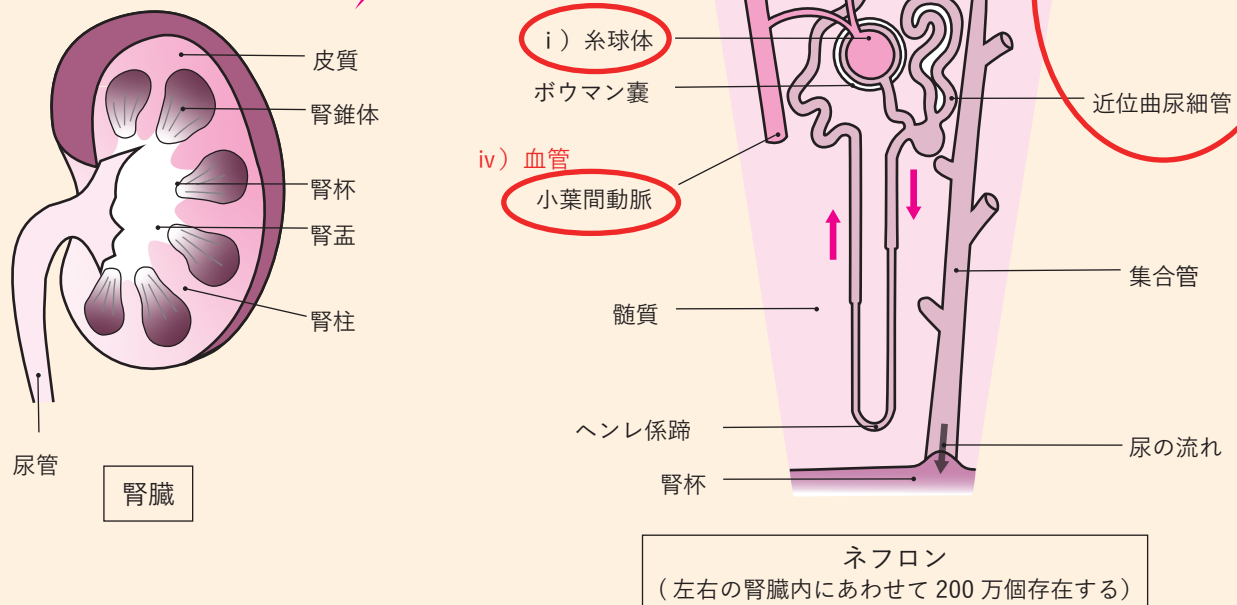
(A) 薬剤性腎障害の一例

発症機序	主な臨床病型	主要薬剤
① 中毒性	急性腎障害, 慢性腎不全	<u>アミノグリコシド系抗菌薬</u> , 白金製剤, ヨード造影剤, <u>バンコマイシン</u> , コリスチン, 浸透圧製剤
	慢性腎不全	<u>非ステロイド性抗炎症薬(NSAIDs)</u> , 重金属, アリストロキア酸
	急性腎障害	カルシニューリン阻害薬, マイトマイシンC
	近位尿細管障害(尿糖, 尿細管性アシドーシス, ファンconi症候群)	<u>アミノグリコシド系抗菌薬</u>
	遠位尿細管障害(濃縮力障害, 尿細管性アシドーシス, 高カリウム血症)	リチウム製剤, アムホテリシン B, ST 合剤, カルシニューリン阻害薬
② アレルギー・免疫学的機序	急性腎障害	<u>抗菌薬</u> , H2ブロッカー, <u>NSAIDs</u> など多数
	ネフローゼ	金製剤, D-ペニシラミン, <u>NSAIDs</u> , リチウム製剤, インターフェロンα, トリメタジオン
	タンパク尿～ネフローゼ	金製剤, D-ペニシラミン, プラシミン, NSAIDs, カプトプリル, インフリキシマブ
	急性腎障害～慢性腎不全	D-ペニシラミン, プシラミン プロピルチオウラシル(PTU), アロプリノール, D-ペニシラミン
③ 間接毒性	急性腎障害	<u>NSAIDs</u> , RAS系阻害薬(ACEI, ARB, 抗アルドステロン薬) 各種向精神薬, スタチン, フィブラート系薬
	電解質異常(低ナトリウム血症, 低カリウム血症)	<u>NSAIDs</u>
	多尿	ビタミンD製剤, カルシウム製剤
	慢性腎不全	利尿薬, 下剤
④ 尿路閉塞性	急性腎障害, 水腎症	抗癌剤による腫瘍崩壊症候群
	急性腎障害	溶解度の低い抗ウイルス薬, <u>抗菌薬の一部</u> , トピラマート

発症機序による薬剤性腎障害の主な臨床病型、病態と原因薬剤
(薬剤性腎障害診療ガイドライン2016より)

腎臓の構造は下図(B)のようになっており、薬剤性腎障害の障害部位は大きく分けて4つ、i)糸球体、ii)尿細管、iii)間質(糸球体と尿細管をつないでいる空間)、iv)血管です。このうちどれかが1つでも障害されると、腎機能は悪化します。障害機序(障害が起こるメカニズム)としては、(A)の表のように、①用量依存性の中毒性、②用量非依存性の免疫学的機序、③腎血流や電解質異常を介した間接毒性、④尿細管・集合管における結晶析出、に分類されます。

(B) 腎臓の構造



例えば、痛み止めで最もよく使用され、かつ代表的な腎毒性薬剤であるNSAIDsは、腎臓の糸球体・尿細管・間質・血管での障害を引き起こす要因となり、(A)の表では、①中毒性、②アレルギー・免疫学的機序、③間接毒性のそれぞれにその名前が見られます。腎機能が失われているため、よく透析患者にも使用されますが、高カリウム血症や消化管出血のリスクから推奨されません。このように、1つの薬剤でも多様な障害部位・障害機序が存在することが分かります。

さらに、薬剤性腎障害に対する治療方法は定まっておらず、疑わしい薬の中止以外は、個々の症例に応じます。一般には疑わしい薬の中止で改善を見込めますが、1/3の症例では腎機能障害が残るとされています。予防するには、投与前に腎機能を正常に評価すること、腎機能に応じた適切な用量を設定すること、腎毒性薬物の併用を避けることが大切です。

みなさんは、いま現在内服している薬が何のための薬か分かりますか？ 必要量以上を内服していませんか？ 今回の内容をご覧いただき、少しでもご自身が内服されている薬のことについて知ろうと思うきっかけになれば幸いです。

腎機能に関して心配がある方など、お気軽にご相談ください。



腎臓内科

おおなり さゆり
大成 小百合



光仁会 梶川病院トピックス

2023年8月24・25日 天満宮・天神祭りに参加しました

新型コロナウイルスの影響で中止が続いていましたが、今年は4年ぶりに開催となりました。

当院は「かじかわ健康広場」として、握力・血圧・体脂肪の測定やタッチパネルによる反射神経ゲームを行いました。

久しぶりのお祭りに、高齢の方から赤ちゃんまで多くの方がお越しになり、スタッフ一同、たくさん汗をかきながら楽しく運営させていただきました。



多くの方がいらっしゃいました



お子様とコミュニケーション



握力測定は一番人気でした



血圧測定から話が広がります

2023年9月13日 ひかり保育園様より敬老の日メッセージをいただきました



きりん組の皆さんと一緒に記念写真を撮りました

ひかり保育園きりん組の園児の皆さんより、敬老の日のメッセージをいただきました。「おじいちゃんおばあちゃん いつまでも元気で長生きしてください」との暖かいメッセージと、秋の風景が表現された、色鮮やかな作品です。

新型コロナウイルス感染を防ぐためにスタッフが代理受領し、利用者の皆さんにお披露目させていただきました。

2023年8月30日 防災訓練を実施しました

9月1日の防災の日を前に、机上での防災訓練を実施しました。

広島市で大地震が起きたという想定で、各部署がそれぞれ検討した被害情報を持ち寄り、災害対策本部で今後の方針を検討しました。

特に、南海トラフ大地震は、30年以内に70%～80%の確率で発生と言われていますので、災害時の対応をしっかりと検討していきます。



被害想定をもとに対応を考えます

ピックアップ

ニュース! ①

院内研究発表会を開催しました

院内研究発表会は、職員各々が課題をまとめ研究発表をすることで、医療・介護の質向上を図ると共に、職員間の交流や情報交換の場として活用するという目的で、毎年開催しています。

今年は、新型コロナウイルス感染症の流行状況を考慮して、昨年に引き続きオンデマンド形式による開催となりました。

5名の発表者が、「当院血液内科における症例報告」、「転倒転落アセスメントスコアシート活用における課題」、「医療及び介護の必要度の高い患者の自宅退院支援」、「消毒薬変更による中心静脈カテーテル関連血流感染防止の効果」、「地域包括ケア病棟からの転帰先を決める要因の検討 非自宅退院者の特徴」という演題を動画で発表し、活発な質疑が行われました。



「医療及び介護の必要度の高い患者の自宅退院支援」の演題が最優秀賞を受賞しました

ピックアップ

ニュース! ②

RCCテレビ「イマナマ!」の取材を受けました

8月24日に、RCC中国放送の情報番組「イマナマ!」の取材を受けました。

マイナ保険証運用の現状についての取材ということで、当院外来でマイナ保険証を使用する場面の撮影や、実際に使用された方へのインタビュー、病院の立場からのメリット・デメリットなどについて意見聴取がありました。

取材された内容は、8月25日の「イマナマ!」番組内で放送されました。取材にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



受付前での撮影風景です



しっかりと番組内で放送されました



部署紹介

放射線科

梶川病院の放射線科は放射線診断を主としており、X線写真、CT、MRI、消化管造影検査、血管造影検査など様々な手段を駆使して、得られた画像から病気を見つけていきます。

当院にある代表的な4つの装置について、診療放射線技師よりご紹介します。



X線一般撮影装置

診療放射線技師にとって基本中の基本となるもので、誰もが「レントゲン」と言えばこれを想像するはず。最も単純ですが、その一方で奥が深く、技師にとって腕の見せ所となります。



科長 中上康次



CT装置

短時間で実施できる情報量の多い検査。放射線科の頼れる相棒であり、この装置でいち早く病気を見つけることに仕事のやりがいを感じます。

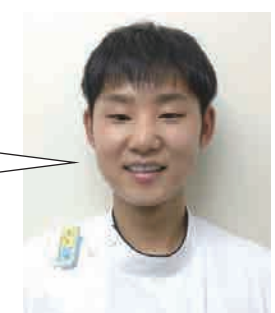


主任 水畑健吾



MRI装置

放射線を使用せずに身体のかなやかな変化を敏感に捉えてくれる。整形外科・頭部領域には必要不可欠な検査であり、部位や病名によってはCTより圧倒的に優れています。でも、検査時間は長いです。



川手康平



X線透視撮影装置

人間ドックなどでおなじみの胃や大腸のバリウム検査は、撮り直しがきかない難しい検査です。患者さんが余計な被曝をしないよう気をつけて操作します。



石川優也



外来担当医師紹介



院長
すえまる なおこ
末丸 直子
内科
《外来診察日》
月・木・金曜日



副院長
くめ たかし
久米 隆
泌尿器科
《外来診察日》
月・水(隔週)・木・金曜日



副院長
あさみ よしあき
浅海 良昭
外科・内科
《外来診察日》
月・火・木曜日



血液内科部長
いわと こうじ
岩戸 康治
血液内科
《外来診察日》
火・金・土曜日



ひのい としひで
檜井 俊英
内科・循環器科・禁煙外来
《外来診察日》
火・金曜日



おおなり さゆり
大成 小百合
腎臓内科
《外来診察日》
金曜日



くしはた しげゆき
串畑 重行
非常勤 内科・禁煙外来
・頭痛外来
《外来診察日》
水曜日



はらだ ひとし
原田 仁
非常勤 整形外科
《外来診察日》
月・木曜日



なかはら みつる
中原 満
非常勤 泌尿器科
《外来診察日》
火曜日



こはだ ゆうき
小羽田 悠貴
非常勤 泌尿器科
《外来診察日》
水曜日(隔週)



あいはら さき
相原 彩貴
非常勤 総合診療科
《外来診察日》
水曜日



外来診療 予定表

診療時間

午前 9:00～13:00

・受付は12:30まで
・リハビリ受付は12:00まで

午後 14:00～18:00

・受付は17:30まで
・リハビリ受付は17:00まで

休診日

土曜日午後
日曜日・祝祭日
8月14～16日
12月30日～1月3日

※ 令和5年12月1日現在

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	末丸直子 (9時半から)	浅海良昭 岩戸康治	串畑重行 ※禁煙外来 ※頭痛外来	末丸直子	末丸直子 大成小百合	岩戸康治
	午後	浅海良昭	檜井俊英 ※禁煙外来	相原彩貴	浅海良昭	岩戸康治 檜井俊英 ※禁煙外来	
外科	午前		浅海良昭				
	午後	浅海良昭			浅海良昭		
泌尿器科	午前	久米隆	中原満	久米隆 小羽田悠貴 (週交代)	久米隆	久米隆	広大泌尿器科
	午後	久米隆	中原満	久米隆 小羽田悠貴 (週交代)		久米隆	
血液内科	午前		岩戸康治				岩戸康治
	午後					岩戸康治	
循環器科	午前						
	午後		檜井俊英			檜井俊英	
腎臓内科	午前					大成小百合	
	午後						
整形外科	午前	原田仁			原田仁		
	午後	原田仁 (15時から)					
総合診療科	午前						
	午後			相原彩貴			

病院概要

名称	医療法人社団光仁会 梶川病院
所在地	〒733-0022 広島市西区天満町8番7号
電話番号	082-231-1131 (代表)
FAX	082-231-8866 (代表)
URL	http://www.kajikawa.or.jp
開設	1980年5月(昭和55年)
院長	末丸 直子
診療科目	内科・外科・泌尿器科・整形外科・循環器科 肛門科・放射線科・リハビリテーション科 人工透析内科・神経内科・血液内科
病床数	88床 (地域包括ケア病棟48床、医療療養病棟40床)
基準	地域包括ケア病棟1 療養病棟入院基本料1(在宅復帰機能強化加算)
併設	通所リハビリテーションすみれ(定員40名)
主な設備	オープンタイプMRI 16列マルチスライスCT 高精度デジタルX線透視装置 等

光仁会 梶川病院は、地域の在宅医療を支える病院です

透析を含む一般内科・外科・泌尿器科を中心とした治療を行っています

個々に応じたりハビリを行い、在宅・社会復帰に向けたきめ細かな支援に力を入れています

人工透析をされている、もしくは導入予定の方は、退院後も外来透析が可能です(フェニックスクリニックにて実施)

各部署が連携をとりながら情報を共有し、患者さんひとりひとりに合った医療・介護を提供するよう心がけています

周辺案内図

公共交通をご利用の方は

- ・広島電鉄市内線
天満町電停下車 徒歩2分
- ・広島バス25号線
天満町バス停下車 すぐ



光仁会 梶川病院グループ

【広島市域事業所】

- ① 光仁会 梶川病院(入院・外来)
電話:082-231-1131
〒733-0022 広島市西区天満町8-7
- ② フェニックスクリニック(人工透析)
電話:082-293-8400
〒733-0031 広島市西区観音町7-29
- ③ あしたば訪問看護ステーション
電話:082-234-0585
〒733-0022 広島市西区天満町13-19
- ④ 通所リハビリテーションすみれ
電話:082-231-1196
〒733-0022 広島市西区天満町8-7
- ⑤ 居宅介護支援事業所リンデン
電話:082-297-7717
〒733-0022 広島市西区天満町13-19

【廿日市市域事業所】

- 老人保健施設べにまんさくの里
電話:0829-50-0031
〒739-0478 廿日市市大野1320

【庄原市域事業所】

- こぶしの里クリニック
電話:08477-2-5255
老人保健施設こぶしの里
電話:08477-2-5252
〒729-5121 庄原市東城町川東152-4



財団法人 日本医療機能評価機構認定病院

医療法人 社団

光仁会 梶川病院

内科/外科/泌尿器科/整形外科/循環器科/肛門科/放射線科/
リハビリテーション科/人工透析内科/神経内科/血液内科

発行:医療法人社団光仁会 梶川病院
編集・文責:法人管理本部

〒733-0022 広島市西区天満町8-7
TEL(082)231-1131(代) FAX(082)-231-8866(代)
<http://www.kajikawa.or.jp>